

**2023年5月改訂（第16版）
*2020年7月改訂（第15版）

器06 呼吸補助器
管理医療機器 酸素投与キット JMDN：12855000

再使用禁止

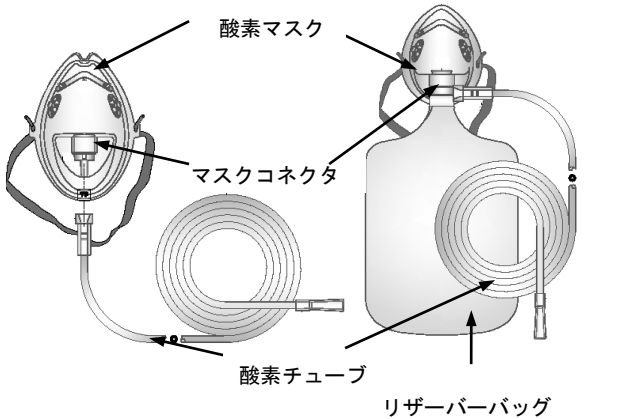
酸素吸入用マスク

【禁忌・禁止】
再使用禁止

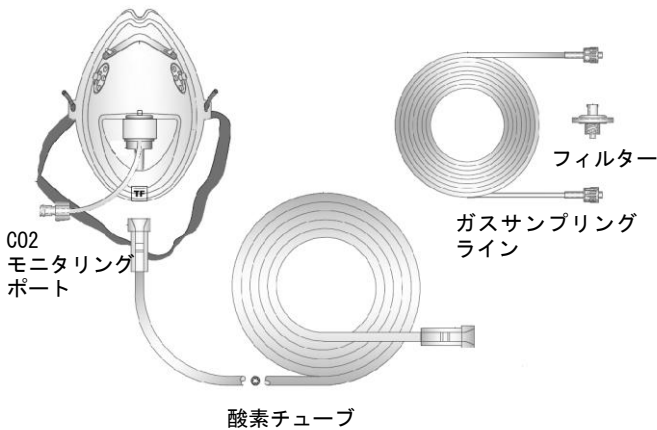
**【形状・構造及び原理等】

本品は、ポリ塩化ビニル（可塑剤：非フタル酸可塑剤）を使用しています。

中濃度酸素吸入用マスク 高濃度酸素吸入用マスク



中濃度酸素カプノマスク



中濃度酸素カプノマスク 成人用	HT1031	2.1m 酸素チューブ	50個/箱
中濃度酸素カプノマスク 成人用	HT1033	2.1m 酸素チューブ/ ガスサンプリング ライン/フィルター	50個/箱
高濃度酸素吸入用マスク 成人用	HT1085	再呼吸 2.1m 酸素チューブ (スタンダード)	25個/箱
高濃度酸素吸入用マスク 成人用	HT1085F	再呼吸 2.1m 酸素チューブ (フレアコネクタ)	25個/箱
高濃度酸素吸入用マスク 小児用	HT1086	再呼吸 2.1m 酸素チューブ (スタンダード)	10個/箱
高濃度酸素吸入用マスク 成人用	HT1095	非再呼吸 2.1m 酸素チューブ (スタンダード)	25個/箱
高濃度酸素吸入用マスク 成人用	HT1095F	非再呼吸 2.1m 酸素チューブ (フレアコネクタ)	25個/箱
高濃度酸素吸入用マスク 小児用	HT1096	非再呼吸 2.1m 酸素チューブ (スタンダード)	10個/箱

推奨酸素流量(ℓ)濃度(%)

中濃度用・・・5～6ℓ 40%・6～7ℓ 50%・7～8ℓ 60%

高濃度用・・・再呼吸 10～12ℓ 60～80% 非再呼吸 10～12ℓ 90～98%

高濃度酸素吸入用マスクの推奨酸素流量を超えて使用すると
リザーバーバッグが破損する恐れがあります。

品目	品番	仕様	包装
エアロゾルマスク	HT1083	成人用 エアロゾル用	50個/箱
エアロゾルマスク	HT1080	小児用 エアロゾル用	20個/箱

本品には2.1mのシユアフローO₂チューブが付いているものと付いていないものがありますが、シユアフローO₂チューブ単品として下記の品種があります。

品目	品番	仕様	包装
中濃度酸素吸入用マスク 成人用	HT1040	酸素チューブなし	50個/箱
中濃度酸素吸入用マスク 成人用	HT1041	2.1m 酸素チューブ (スタンダード)	50個/箱
中濃度酸素吸入用マスク 成人用	HT1041F	2.1m 酸素チューブ (フレアコネクタ)	50個/箱
中濃度酸素吸入用マスク 小児用	HT1042	酸素チューブなし	20個/箱
中濃度酸素吸入用マスク 小児用	HT1043	2.1m 酸素チューブ (スタンダード)	20個/箱

品目	品番	仕様	包装
シユアフローO ₂ チューブ	HT1115	2.1m 酸素チューブ (スタンダード)	50個/箱
シユアフローO ₂ チューブ	HT1115F	2.1m 酸素チューブ (フレア)	50個/箱
シユアフローO ₂ チューブ	HT1118	4.2m 酸素チューブ (スタンダード)	50個/箱
シユアフローO ₂ チューブ	HT1119	7.6m 酸素チューブ (スタンダード)	25個/箱

シユアフロー02チューブ	HT1110	10.0m 酸素チューブ (スタンダード)	20個/箱
--------------	--------	--------------------------	-------

販売名：酸素吸入用マスク

一般的名称	JMDN コード
酸素投与キット	12855000
空気・酸素マスク	35171000
空気・酸素非再呼吸式マスク	35173000
部分再呼吸式マスク	35174000
エアロゾル非再呼吸式マスク	35172000
酸素供給二酸化炭素収集経鼻カテーテル	36306000

【使用目的又は効果】

酸素投与キット：

酸素ガスの投与に用いる。

上記以外の一般的名称：

気道に空気・酸素ガスを供給するために用いる。

【使用方法等】

〈中濃度酸素吸入用マスク、高濃度酸素吸入用マスク〉

1. 酸素供給器にチューブを接続します。
2. 酸素流量を医師の処方に基づいて設定します。酸素の流れを確認してください。
- *3. (高濃度酸素マスクのみ) リザーバーバッグの膨らみを確認してください。バッグが膨らみにくい場合、マスクコネクタ部とバッグの底辺部分を掴み引っ張ると、酸素が流れ易くなり、バッグが膨らみ易くなります。酸素流量は 15/L 以下としてください。
4. 患者の口と鼻を覆うようにマスクを顔にあててください。
5. マスクの紐を患者の頭にまわし、耳の下から首の周りにかけてください。
6. 紐の両端を引っ張りながらマスクの位置を固定します。
7. ノーズクリップを調節して、患者の顔面にマスクが合うように整えます。

〈エアロゾルマスク〉

1. マスクコネクタに蛇管を接続します。
2. 適切なガス流量に設定し、ガスの流れを確認します。
3. マスクのストラップを患者の頭にまわし、耳の下から首のまわりにかけてください。
4. 紐の両端を引っ張りながらマスクの位置を固定します。
5. ノーズクリップを調節して、患者の顔面にマスクが合うように整えます。

〈中濃度酸素カブノマスク〉

1. マスクの接続口へ酸素供給チューブを接続します。
2. 酸素供給チューブの另一端を酸素供給源へ接続します。
3. CO2 モニタリングポートとガスサンプリングラインを接続し、もう一端をモニター装置に接続します。
4. 患者の鼻と口を覆うようにマスクを顔にあててください。
5. マスクの紐を患者の頭にまわし、耳の下から首の周りにかけてください。
6. 紐の両端を引っ張りながらマスクの位置を固定します。
7. ノーズクリップを調節して、患者の顔面にマスクが合うように整えます。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

1. フレアーコネクタタイプについては加湿瓶の接続部外径に合わせて、コネクタの先端を切断したうえで接続してください。
2. 使用する前に漏れや閉塞がないことを確認してください。
3. 使用中はリザーバーバッグ及びマスクとの接続部によじれやキック等の閉塞がないことを絶えず確認してください。閉塞があるとリザーバーバッグが破損する恐れがあります。また、推奨流量が投与されていること、本品と酸素供給源との接続が確実であることを確認してください。(高濃度酸素マスクのみ)

4. 気管内チューブまたは気管切開チューブと接続して使用しないで下さい。また、他の製品と接続するときはその互換性・安全性を十分確認してください。(シユアフロー02チューブ)

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所をさけて室温で保管してください。

〈有効期間〉

製品の外箱の使用期限欄を参照してください。[自己認証(自社データ)による]

【主要文献及び文献請求先】

株式会社 フジメディカル
TEL 03-3356-8377

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社 フジメディカル
〒160-0004
東京都新宿区四谷 4-1 細井ビル 5F
TEL 03-3356-8377

外国製造業者：

エヴィオン メディカル社
Avion Medical Sp. Z o.o
ポーランド



株式会社 フジメディカル